



#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	6,860,000株	21年3月期	6,860,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	—株	21年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	6,860,000株	21年3月期第3四半期	6,860,000株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、経済対策の効果や中国など新興国を中心とした対外経済環境の改善などにより、景気持ち直しの動きが見られるようになったものの、自立的な回復力は乏しく、雇用情勢の一層の悪化や海外景気の下振れ、デフレ進行などによる景気の二番底が懸念されるなかで期末を迎えました。

わが国の商品先物取引市場におきましては、平成16年の商品取引所法の改正以降、商品取引員に対する勧誘規制の強化や景気低迷による個人投資家離れなどで、市場規模の縮小が続いており、12月の出来高が約2年振りに前年同月を上回ったものの、当第3四半期連結累計期間の全国商品取引所の出来高合計は2,586万枚（前年同四半期比29.4%減）と引き続き大きく落ち込みました。また、7月3日に改正商品取引所法が成立し、一般個人を相手方とする取引所取引のうち、はじめの投資金額以上の損失発生を防ぐ仕組みとなっている取引以外の不招請勧誘の原則禁止など、更なる勧誘規制の強化が決定しています。

太陽光発電に関しましては、国の補助制度に加え、4月から東京都や埼玉県など自治体の補助制度が開始されたほか、11月には太陽光発電の余剰電力の固定価格買取制度が導入されるなど、普及促進策が拡大しておりますが、これに伴い、大手家電量販店などによる販売市場への新規参入が相次ぎ、販売競争も激化しております。

このような環境のなか、当社グループは、商品先物取引業の収支バランス回復のため、人件費を中心とした営業費用の削減を進めるとともに、金融商品仲介業の開始（10月）や金地金販売の開始（12月）など取扱商品の拡大も進めてまいりました。また、12月に、商品先物取引受託業務の廃止を決定した親会社㈱小林洋行より、顧客の移管（トランスファー）受入を決定しております。一方、太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業については、10月に京セラソーラーFC新宿店をフジトミ本社ビル1階でオープンするなど、営業体制の拡大・整備を進めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益1,081百万円（前年同四半期比35.5%減）、営業費用1,515百万円（前年同四半期比16.1%減）、営業損失700百万円（前年同四半期は179百万円）、経常損失647百万円（前年同四半期は122百万円）、四半期純損失635百万円（前年同四半期は223百万円）となりました。

セグメント別の状況は次の通りです。

(1) 投資関連サービス事業

当第3四半期連結累計期間の投資関連サービス事業の営業収益は733百万円（前年同四半期比54.3%減）、営業損失658百万円（前年同四半期は145百万円）となりました。なお、営業費用は1,391百万円（前年同四半期比20.4%減）となっております。

① 商品先物取引受託業務

市場規模の縮小に伴い引き続き低調に推移し、当第3四半期連結累計期間の受取手数料は689百万円（前年同四半期比29.4%減）となりました。

主な市場別の受取手数料は、農産物市場が170百万円（同59.6%減）、貴金属市場が312百万円（同10.2%減）、石油市場が196百万円（同3.9%増）となっております。

② 商品先物取引自己売買業務

市場の流動性低下による不安定な相場環境等により、当第3四半期連結累計期間の売買益は14百万円（前年同四半期比97.7%減）と大幅な減収となりました。

主な市場別の売買益は、農産物市場が0.9百万円（同99.7%減）、貴金属市場が41百万円（同79.5%減）、石油市場が△48百万円（前年同四半期は75百万円）となっております。

③ 保険募集業務

営業体制の整備・強化を進めている、保険募集業務の当第3四半期連結累計期間の受取手数料は26百万円（前年同四半期比75.9%増）となりました。

(2) 太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業

子会社㈱エコ&エコで行っている太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業は、国や自治体による補助金等の普及促進策や新店舗（京セラソーラーFC新宿）オープンなどの営業基盤強化により、受注は増加しているものの、販売競争の激化や急速な需要増加による太陽光発電パネル・部材の入荷期間長期化などの影響もあり、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高348百万円、営業損失43百万円となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の工事受注高は426百万円、工事受注残は125百万円（前連結会計年度末比93百万円増）となっております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の減少760百万円、差入保証金の減少847百万円などにより、前連結会計年度末に比べ1,906百万円減少し6,974百万円となりました。また、負債合計は、預り証拠金の減少1,186百万円などにより、前連結会計年度末に比べ1,206百万円減少し2,104百万円となりました。

純資産合計は、前期の期末配当金の支払51百万円、税金等調整前四半期純損失633百万円などにより、前連結会計年度末に比べ700百万円減少し4,870百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は69.8%（前連結会計年度末は62.7%）となりました。

<キャッシュ・フローの状況>

当第3四半期連結累計期間の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、定期預金の払戻による収入630百万円、税金等調整前四半期純損失633百万円、配当金の支払51百万円などにより、前連結会計年度末に比べ92百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には275百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は597百万円（前年同四半期比93.1%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失633百万円によるものですが、減価償却費54百万円などによりその一部が相殺されています。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は532百万円（前年同四半期比313.0%増）となりました。これは主に定期預金の払戻による収入630百万円によるものですが、有価証券の取得による支出50百万円、無形固定資産の取得による支出42百万円などによりその一部が相殺されています。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は27百万円（前年同四半期比59.2%減）となりました。これは配当金の支払51百万円などによるものですが、長期借入れによる収入25百万円によりその一部が相殺されています。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年10月20日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、平成19年3月期から平成21年3月期まで、3期連続して営業損失を計上し、当第3四半期連結累計期間においても、700百万円の営業損失を計上する結果となり、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

この最大の要因は、平成16年の商品取引所法改正以降の商品取引員に対する勧誘規制の強化や、景気低迷等による個人投資家の市場離れなどで、わが国の商品先物取引市場の規模縮小が急速に進んだことであります。全国商品取引所の出来高は、平成18年3月期の1億780万枚から平成21年3月期には4,631万枚と、3年間で57.0%減と急速に減少し、当第3四半期連結累計期間の出来高も、2,586万枚（前年同四半期比29.4%減）と引き続き減少が続いております。

このような市場環境の影響を強く受け、当社グループの商品先物取引受託手数料も、平成18年3月期の2,889百万円から平成21年3月期には1,247百万円と、3年間で56.8%減少し、当第3四半期連結累計期間も、689百万円（前年同四半期比29.4%減）と減少が続いております。

この間、当社グループは、支店の統合、希望退職者募集など、人件費を中心に営業費用の削減に努めるとともに、新たに、保険募集業務、太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業に参入し、商品先物取引市場への依存度引下げを図ってまいりましたが、商品先物取引業の急速な収益減少に営業費用の削減が追いつかず、また、新たに参入した事業についても景気低迷などの影響で黒字化に至っていない状況であります。

当社グループは、当該事象を解消するため、保険募集業務、太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業など新規事業を更に積極的に推進し黒字化させるとともに、商品先物取引業においては、下記の施策により収支バランスの回復を図り、平成23年3月期からの黒字化を目指す方針であります。

なお、当社グループの当第3四半期連結会計期間末の自己資本は4,870百万円、自己資本比率は69.8%、現金及び預金残高は2,420百万円となっており、当面、財務面に不安は無いものと考えております。

#### <商品先物取引業の収支バランス回復のための施策>

① 人件費を中心とした営業費用の一層の削減

自然減による人員減と給与及び賞与の減額による人件費の圧縮を中心に、一層の営業費用削減を図る。

② 支店及び子会社の統合や規模縮小等の検討及び実施

支店及び子会社の統合や規模縮小等による抜本的な費用構造改革を検討し、実施していく。

③ 取扱商品の拡大による収益の維持向上

10月より新たに金融商品仲介業務を開始。顧客ニーズに合った取扱商品の拡大により、顧客層の拡大と収益の維持向上を図る。

④ 親会社㈱小林洋行から移管を受ける顧客の定着

親会社㈱小林洋行の受託業務廃止に伴い、同社から移管（トランスファー）を受ける顧客の移管手続を円滑に実行し、当社顧客としての定着を図る。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,420,589	3,181,426
売掛金	27,613	—
委託者未収金	6,139	13,333
有価証券	80,000	30,000
商品	16,100	—
未成工事支出金	1,139	1,319
原材料及び貯蔵品	9,025	3,129
差入保証金	1,113,486	1,961,038
その他	707,211	956,899
貸倒引当金	△1,355	△4,555
流動資産合計	4,379,951	6,142,591
固定資産		
有形固定資産	927,907	943,746
無形固定資産	84,285	64,415
投資その他の資産		
投資不動産	852,951	861,495
その他	774,529	912,491
貸倒引当金	△44,994	△43,772
投資その他の資産合計	1,582,486	1,730,214
固定資産合計	2,594,679	2,738,376
資産合計	6,974,630	8,880,968
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	31,246	7,327
未払法人税等	6,590	8,075
預り証拠金	1,382,178	2,569,134
その他	117,680	177,211
流動負債合計	1,537,696	2,761,748
固定負債		
長期借入金	23,218	—
退職給付引当金	162,274	154,512
商品取引事故引当金	—	13,000
その他	315,398	321,121
固定負債合計	500,891	488,634
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	65,473	59,830
特別法上の準備金合計	65,473	59,830
負債合計	2,104,061	3,310,213

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,200,000	1,200,000
資本剰余金	312,840	312,840
利益剰余金	3,303,656	3,990,830
株主資本合計	4,816,496	5,503,670
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	53,707	67,084
評価・換算差額等合計	53,707	67,084
少数株主持分	364	—
純資産合計	4,870,568	5,570,754
負債純資産合計	6,974,630	8,880,968

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受取手数料	991,280	716,175
売買損益	612,689	14,161
売上高	73,170	348,640
その他	—	2,876
営業収益合計	1,677,139	1,081,852
売上原価	50,324	266,002
営業総利益	1,626,815	815,849
<b>営業費用</b>		
取引所関係費	88,942	50,646
人件費	1,130,522	945,036
貸倒引当金繰入額	5,109	163
商品取引事故引当金繰入額	12,000	—
その他	569,559	520,062
営業費用合計	1,806,132	1,515,909
営業損失(△)	△179,317	△700,059
<b>営業外収益</b>		
受取利息	16,538	10,087
受取配当金	8,378	10,349
受取地代家賃	48,276	46,445
その他	1,312	1,912
営業外収益合計	74,505	68,795
<b>営業外費用</b>		
支払利息	—	330
貸倒引当金繰入額	2,403	15
賃貸料原価	15,496	15,643
営業外費用合計	17,900	15,989
経常損失(△)	△122,712	△647,253
<b>特別利益</b>		
貸倒引当金戻入額	800	1,246
投資有価証券売却益	40,133	1,565
取引所脱退益	—	20,322
特別利益合計	40,933	23,135
<b>特別損失</b>		
商品取引責任準備金繰入額	14,793	5,642
退職特別加算金	61,580	—
その他	30,131	3,477
特別損失合計	106,505	9,120
税金等調整前四半期純損失(△)	△188,284	△633,238
法人税、住民税及び事業税	4,061	4,070
法人税等調整額	35,406	—
法人税等合計	39,468	4,070
少数株主損失(△)	△4,500	△1,585
四半期純損失(△)	△223,252	△635,723



(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
営業収益		
受取手数料	361,701	273,111
売買損益	242,261	△21,337
売上高	52,980	131,323
その他	—	988
営業収益合計	656,943	384,085
売上原価	36,432	100,505
営業総利益	620,510	283,579
営業費用		
取引所関係費	30,326	11,487
人件費	380,310	303,211
貸倒引当金繰入額	△864	△228
商品取引事故引当金繰入額	12,000	—
その他	181,551	161,476
営業費用合計	603,324	475,947
営業利益又は営業損失 (△)	17,185	△192,368
営業外収益		
受取利息	5,311	2,421
受取配当金	554	5,254
受取地代家賃	16,188	15,508
その他	245	806
営業外収益合計	22,299	23,991
営業外費用		
支払利息	—	134
貸倒引当金繰入額	618	△798
賃貸料原価	2,847	2,847
営業外費用合計	3,466	2,184
経常利益又は経常損失 (△)	36,018	△170,560
特別利益		
貸倒引当金戻入額	153	△497
取引所脱退益	—	20,322
特別利益合計	153	19,824
特別損失		
投資有価証券評価損	15,767	—
商品取引責任準備金繰入額	2,771	2,024
その他	445	421
特別損失合計	18,984	2,446
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	17,187	△153,182
法人税、住民税及び事業税	1,359	1,295
法人税等調整額	7,879	—
法人税等合計	9,239	1,295
少数株主損失 (△)	—	△1,585
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	7,948	△152,892

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△188,284	△633,238
減価償却費	50,997	54,866
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,105	△1,978
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△32,236	7,762
商品取引事故引当金の増減額 (△は減少)	△24,643	△13,000
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△128,890	—
長期未払金の増減額 (△は減少)	22,149	—
受取利息及び受取配当金	△24,916	△20,437
支払利息	—	330
投資有価証券売却損益 (△は益)	△39,902	△1,565
投資有価証券評価損益 (△は益)	15,767	—
有形固定資産除却損	—	427
商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	14,793	5,642
委託者未収金の増減額 (△は増加)	3,804	6,430
委託者先物取引差金 (借方) の増減額 (△は増加)	23,379	302,347
差入保証金の増減額 (△は増加)	402,273	948,879
預り証拠金の増減額 (△は減少)	△471,182	△1,188,598
未払金の増減額 (△は減少)	△12,918	△6,493
その他の売上債権の増減額 (△は増加)	△6,290	—
その他の仕入債務の増減額 (△は減少)	7,780	—
その他	60,320	△22,634
<b>小計</b>	<b>△332,105</b>	<b>△561,259</b>
利息及び配当金の受取額	27,947	26,407
利息の支払額	—	△330
法人税等の支払額	△10,771	△68,376
法人税等の還付額	5,789	6,547
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△309,139</b>	<b>△597,012</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△446
定期預金の払戻による収入	—	630,446
有価証券の取得による支出	—	△50,000
有価証券の償還による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△22,041	△5,771
無形固定資産の取得による支出	△29,020	△42,760
投資有価証券の取得による支出	△20,704	△6,650
投資有価証券の売却による収入	91,739	11,540
出資金の回収による収入	12,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	4,500	—
その他	△7,599	△4,078
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>128,874</b>	<b>532,281</b>

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	25,000
長期借入金の返済による支出	—	△1,782
配当金の支払額	△68,544	△51,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,544	△27,950
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△248,809	△92,681
現金及び現金同等物の期首残高	935,753	368,647
現金及び現金同等物の四半期末残高	686,943	275,965

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	投資関連 サービス事業 (千円)	太陽光発電機・ オール電化機器 等の販売事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益	1,603,969	73,170	1,677,139	—	1,677,139
営業損失 (△)	△145,153	△36,313	△181,466	2,149	△179,317

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	投資関連 サービス事業 (千円)	太陽光発電機・ オール電化機器 等の販売事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益	733,212	348,640	1,081,852	—	1,081,852
営業損失 (△)	△658,675	△43,811	△702,487	2,428	△700,059

② 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

③ 海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

海外営業収益がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. 営業収益の状況 (連結)

1. 投資関連サービス事業

(1) 受取手数料

(単位：千円)

区 分		前年同四半期 〔自平成20年4月1日 至平成20年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成21年4月1日 至平成21年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成20年4月1日 至平成21年3月31日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
商品 先物 取引	現物先物取引		%		%		%
	農産物市場	421,967	42.6	170,396	23.8	492,609	38.8
	砂糖市場	5,636	0.6	2,304	0.3	5,745	0.5
	貴金属市場	347,929	35.1	311,835	43.5	465,154	36.6
	ゴム市場	10,616	1.1	7,144	1.0	14,294	1.1
	アルミニウム市場	199	0.0	—	—	200	0.0
	石油市場	188,433	19.0	196,553	27.4	267,933	21.1
	小 計	974,783	98.4	688,233	96.1	1,245,937	98.1
	現金決済先物取引						
	石油市場	1,110	0.1	330	0.0	1,299	0.1
貴金属市場	219	0.0	807	0.1	429	0.0	
小 計	1,330	0.1	1,137	0.2	1,728	0.1	
商品先物取引計	976,114	98.5	689,370	96.3	1,247,665	98.2	
金融商品仲介	—	—	123	0.0	—	—	
商品ファンドの販売	—	—	—	—	20	0.0	
生命保険・損害保険の募集	15,166	1.5	26,680	3.7	22,312	1.8	
合 計	991,280	100.0	716,175	100.0	1,269,998	100.0	

(2) 売買損益

(単位：千円)

区 分		前年同四半期 〔自平成20年4月1日 至平成20年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成21年4月1日 至平成21年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成20年4月1日 至平成21年3月31日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
商品 先物 取引	現物先物取引		%		%		%
	農産物市場	266,625	43.5	905	6.4	251,094	41.1
	砂糖市場	—	—	△ 1,320	△ 9.3	△ 12	0.0
	貴金属市場	197,946	32.3	35,456	250.4	205,448	33.6
	ゴム市場	67,233	11.0	21,613	152.6	77,454	12.7
	石油市場	68,852	11.2	△ 48,916	△ 345.4	59,652	9.8
	小 計	600,657	98.0	7,738	54.6	593,638	97.2
	現金決済先物取引						
	石油市場	6,326	1.1	119	0.8	6,481	1.1
	貴金属市場	5,705	0.9	6,304	44.5	10,585	1.7
小 計	12,031	2.0	6,423	45.4	17,066	2.8	
合 計	612,689	100.0	14,161	100.0	610,704	100.0	

(3) その他

(単位：千円)

区 分		前年同四半期 〔自平成20年4月1日 至平成20年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成21年4月1日 至平成21年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成20年4月1日 至平成21年3月31日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
情報提供報酬	—	—	2,876	100.0	966	100.0	

2. 太陽光発電機・オール電化機器等の販売事業

売上高

(単位：千円)

区 分		前年同四半期 〔自平成20年4月1日 至平成20年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成21年4月1日 至平成21年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成20年4月1日 至平成21年3月31日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
太陽光発電機・オール電化機器等	73,170	100.0	348,640	100.0	136,797	100.0	